冒頭のご挨拶

本日は年度末のお忙しい折に、私どものコンソーシアムキックオフミーティングにかくも大勢の方にお集まりいただきまして誠にありがとうございました。

昨年９月に申請しておりました「経済産業省イノベーション促進事業：に本年１月１８日付けで採択され、それから一か月半の短い立ち上げ事業の中で、既に会員に申し込まれた企業および申し込みを表明されている企業は素材・プロセス・デバイス・システム・ソリューションに渡り、ここに示しますように既に２２社に上っており、更に増える予定です。また、本日のキックオフミーティングに駆けつけて頂いた企業は２６社で４６名に上り、盛大なキックオフミーティングをできますこと、心より御礼申し上げます。

ちょうど２年前の３月１１日に大震災が発生し、原子力発電に代わる再生可能エネルギーの重要性が極めて注目されております。私どもは東北大学で長年培ってきたナノ材料界面制御技術を基盤として、太陽電池・二次電池・燃料電池に関わる垂直統合型技術結集を実現し、超高効率な各種電池を開発するとともに最適化設計技術を用いることでこれらのベストミックスを達成する自立型エネルギーシステムを開発することを目標にしております。

被災した東北地方の復興および日本産業の再生、エネルギー技術立国日本を実現するために、皆様と心を一つにして頑張ってまいりたいと存じますので、何卒、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。